

5 漁業災害補償関係勘定

貸借対照表

(平成21年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	29	リース債務(短期)	0
有価証券	1,200	引当金	
短期貸付金	4,619	賞与引当金	3
その他の流動資産	24	その他の流動負債	1
流動資産合計	5,873	流動負債合計	4
固定資産		固定負債	
1 有形固定資産		リース債務(長期)	0
建物	1	引当金	
減価償却累計額	0	退職給付引当金	82
工具器具備品	3	固定負債合計	82
減価償却累計額	2	負債合計	87
有形固定資産合計	2	(純資産の部)	
2 無形固定資産	1	資本金	
3 投資その他の資産		政府出資金	2,860
長期貸付金	200	地方公共団体出資金	1,438
敷金・保証金	1	民間出資金	1,523
投資その他の資産合計	201	資本金合計	5,821
固定資産合計	203	利益剰余金	
		前中期目標期間繰越積立金	146
		当期末処分利益	23
		(うち当期総利益)	(23)
		利益剰余金合計	169
		純資産合計	5,990
資産合計	6,076	負債純資産合計	6,076

1. 貸借対照表

- (1) 平成20年度末における資産総額は60億76百万円(33百万円増)である。主な内訳は、漁業共済団体に対する短期貸付金46億19百万円(11億16百万円減)、有価証券12億円増(前年度実績なし)である。
- (2) 負債総額は87百万円(11百万円増)である。主な内訳は、退職給付引当金82百万円(10百万円増)である。
- (3) 純資産総額は59億90百万円(23百万円増)である。主な内訳は、政府及び都道府県等からの出資金58億21百万円(増減なし)、利益剰余金1億69百万円(23百万円増)である。

2. 損益計算書

- (1) 平成20年度の経常費用は74百万円(8百万円増)、経常収益は96百万円(16百万円減)で、この結果、当期総利益は23百万円(24百万円減)となった。これについては、積立金として整理する。
- (2) この主たる要因は、貸付金利息が91百万円(21百万円減)となったことによる。

損益計算書

(自平成20年4月1日至平成21年3月31日)

(単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
経常費用		経常収益	
一般管理費		事業収入	
人件費	46	貸付事業収入	
直接業務費	1	貸付金利息	91
管理業務費	11	事業収入合計	91
賞与引当金繰入	3	財務収益	
退職給付引当金繰入	12	受取利息	2
減価償却費	0	有価証券利息	3
一般管理費合計	73	財務収益合計	5
財務費用	0	経常収益合計	96
経常費用合計	74		
経常利益	23		
当期純利益	23		
当期総利益	23		